

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第8回

岐阜県代協

有益なセミナーや情報交換など  
各支部単位でも積極的に開催

岐阜県代協は、現在230店の会員が加盟している。岐阜支部・西濃支部・中濃支部・東濃支部・飛騨支部の全県下5支部にて組織されており、各支部活動は非常に活発に行われている。

支部単位でのセミナーも開催されており、提携事業者である弁護士による民法改正に関するセミナー、相続専門の税理士によるセミナー、中小企業等への各種補助制度や融資制度に関するセミナー、各保険会社からの情報提供や商品紹介など、有益なセミナーや情報交換を各支部が積極的に開催している。

県代協では毎春秋にセミナーを行っているが、5支部の地域を持ち回りで開催し、普段は出席できない会員も、できる限り出席しやすい環境で行われている。

平成30年10月の「秋のセミナー」の様子



秋のセミナーの様子

かせない目線であり、非常に勉強になった。

第2部は『サイバー犯罪の脅威の現状と対策』と題し、岐阜県警察本部サイバー犯罪対策課警部補高橋功騎氏、第3部は『今必要なセキュリティ対策』と題し、トレンドマイクロ(株)西日本営業部西日本第一営業グループ井戸英明氏をお招きした。サイバーリスクの現状は、私が思っていた以上に高度に発達したシステムによって、思いがけないところで危険にさらされていることを知ることができた。

このようなセミナーを経営者自身で探して参加することも多々あるとは思うが、自身で参加するものは内容に偏りができってしまうことも多いと思う。代協に参加していることで、多岐にわたるさまざまな情報、知識を積極的に得られていると感じることが多い。

令和2年、岐阜県代協は70周年を迎える。今まで以上に仲間を増やし、多くの仲間たちとの活動を行うことで、新しい知識、情報を取り入れて自身の代理店をより良い方向へ向けていくことができると確信している。

今、行われているさまざまな調査や監査について、現場の目でお話しいただいた内容はこれからの代理店経営にとって欠かすことのできない。

(執筆者 高橋励広報機 関誌委員長)